

チ	そ	け	か	三	好	れ		作	ぶ	脱	い	父	ん	澄	お	陽			
シ	の	た	戸	人	き	た	畑	業	り	サ	四	は	で	み	だ	射	今		
ー	中	°	惑	で	な	°	に	を	を	ラ	年	農	い	、	し	し	で		
ト	で		っ	作	祖	そ	つ	手	間	で	前	家	た	足	が	が	も		
を	一		た	業	母	れ	く	伝	近	で	°	だ	が	元	キ	私	私		
張	番		が	を	の	は	と	う	で	見	そ	、	、	に	ラ	は	は		
る	記		、	し	声	久	、	の	る	る	れ	こ	こ	は	キ	あ	西		畑
作	憶		祖	た	だ	し	「	は	こ	こ	ま	の	の	長	ラ	の	中		と
業	に		母	°	っ	ぶ	お	、	の	事	で	仕	仕	く	と	景	学		私
だ	残		の	最	た	り	は	こ	は	事	の	事	ま	吹	ま	色	校		の
っ	っ		笑	初	°	に	よ	、	な	を	仕	始	っ	い	ば	を	2		宝
た	て		顔	は	こ	聞	う	、	い	め	め	め	す	た	ゆ	鮮	年		物
°	い		に	何	の	く	°	変	°	だ	、	ぐ	ず	°	く	明			
マ	る		少	を	日	、	と	わ	そ	っ	い	な	な	空	照	に			
ル	の		し	す	は	変	声	ら	ん	た	わ	畝	畝	は	り	覚	竹		
チ	は		肩	れ	父	わ	を	な	な	の	い	が	が	ど	つ	え	原		
シ	、		の	ば	と	ら	か	父	父	仕	わ	何	本	こ	け	て			
ー	マ		力	い	祖	ない	け	た	の	事	ゆ	も	も	こ	、	い	こ		
ト	ル		が	の	母	大	て	°	農		る	並	並	の	風	る	の		
と			抜		と		く							青	が	°			

は、	苗を守り、	雑草をおさえ、土の温度を調
節する働きがある	と父が教えてくれた。	父と
祖母は慣れた動きで端を押さえ、	私は初めて	
の作業で何度も手を滑らせた。	風が強く、シ	
ートがバタつくたびに二人と顔を見合わせて		
必死に押さえた。	遠くで父が「そっち、もっ	
と引っぱって！」と声をかける。	その声に応	
えながら、笑い合い、自然と息を合わせるこ		
とができた。		
マルチシートを張る以外にも、周りの雑草		
を抜いたり、支柱を立てたり、新しい苗を植		
えたりと、初めての経験がたくさんあった。		
指先に泥が入り、手を洗っても爪の間に土が		
残った。そんな私に父は「これ使ってもいい		
よ。」と軍手を貸してくれた。	それは独特な土	
の匂いがして、小さいころに公園で泥遊びを		
した記憶がふつとよみがえった。		
作業中の父の姿は、真つすぐで迷いがなか		
った。必要なきに短く的確な言葉をくれる		
その様子からは、不思議と安心感が伝わって		

きた。	祖母も「なかな	上手になっ	てきた	ね	「と笑いな	がら、私の	背中をや	さしくた	たい	た。	そのささい	な一言が	胸に響き、	もつと頑	張ろうとい	う気持ちに	なった。	一通りの	作業を終	えると、	三人で並	んで腰	を下ろし、	コンビニ	で買った	おにぎり	を頬張	った。	特別な具	材が入っ	ている	わけでも	ない	ごく普通	のおにぎ	りだったが、	汗をか	いた後	の塩気と	お米の甘	さは格	別だった。	外の風	を感	じなが	ら食	べる	その	時間	は、何	よりも	贅	沢に	思	えた。	この一	日を通	して、	私は	食	べ	物の	あり	がた	み	を深	く知	る	こ	とが	で	きた。	畑	で	の	作	業	は	地	味	で、	同	じ	こ	と	の	繰	り	返	し	に	見	え	る	か	も	知	れ	ない。	け	れ	ど、	一	つ	一	つ	の	工	程	が	苗	を	育	て、	や	が	て	食	卓	を	支	え	る。	ス	ー	パ	ー	な	ど	に	並	ぶ	野	菜	の	裏	に	は、	こ	う	し	た	時	間	と	手	間、	そ	し	て	人	の	思	い	が	詰	ま	っ	て	い	る	こ	と	を、	私	は	感	じ	る	こ	と	が	で	きた。	この	経	験	は、	私	の	中	で	か	け	が	え	の	な	い	大	切
-----	---------	-------	-----	---	-------	-------	------	------	----	----	-------	------	-------	------	-------	-------	------	------	------	------	------	-----	-------	------	------	------	-----	-----	------	------	-----	------	----	------	------	--------	-----	-----	------	------	-----	-------	-----	----	-----	----	----	----	----	-----	-----	---	----	---	-----	-----	-----	-----	----	---	---	----	----	----	---	----	----	---	---	----	---	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----	----	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

[illegible]